

薬学ゼミナール生涯学習センター（G13）

日付	曜日	時間・形式	講師	内容	単位	概要	必須領域
8月2日	日	13:00～16:15 オンライン (生配信)	筑波大学附属病院 総合診療科 孫 瑜 先生	・臨床推論（腹痛・動悸）	2単位	臨床推論 ・臨床決断に関する、医師の思考回路の基本的な部分を理解できる ・症候診断のアセスメントについて、最終判断は医師に任せるという前提で、自分にできそうな範囲から少しやってみようという気持ちになる ・アセスメントを対患者・対医師とのコミュニケーションに役立て、薬剤師としての臨床決断ができるようになる	A、C、D
8月30日	日	13:00～16:15 オンライン (生配信)	筑波大学附属病院 総合診療科 濱田 修平 先生	・臨床推論（風邪・胸痛）	2単位		A、C、D
10月18日	日	13:00～16:15 オンライン (生配信)	筑波大学医学医療系 地域総合診療医学講座講師 舩本 祥一 先生	減らすだけが正解じゃない！ 患者中心の処方提案で挑む ポリファーマシー	2単位	ポリファーマシー ・ポリファーマシーの発生機序を理解し、改善のためのアプローチ法を学ぶ ・実際の症例などを元にポリファーマシー解消へのアクションを検討する	A、D
11月1日	日	13:00～16:15 オンライン (生配信)	筑波大学 医学医療系 地域医療教育学 助教 筑波大学附属病院 総合診療科 橋本 恵太郎 先生	検査所見の見方・考え方	2単位	検査所見 ・検査所見の解釈に関する基本的な考え方が修得できる ・検査所見の解釈を通して、疾患の病態生理が理解できる ・検査所見の解釈を通して、医師が行っている診断・治療方針の決定プロセスが理解できる	A、D
11月8日	日	13:00～16:15 オンライン (生配信)	筑波大学 地域医療教育学分野 講師 日本医学教育学会認定医学教育専門家 日本医師会認定産業医 日本プライマリ・ケア連合学会 代議員 堀内 明由美 先生	・臨床倫理	2単位	臨床倫理 ・臨床の現場の倫理的な問題を認識することができる ・倫理的な問題を共有・整理・分析し、解決を試みようとするための「臨床倫理4分割法」 （①医学的適応、②患者の意向、③QOL、④周囲の状況）について理解できる	A